

※RI再教育訓練の実施方法が Webex ライブ配信 となっています。(前期実施時より変更)

令和3年度後期放射性同位元素等の安全取扱いに関する教育訓練実施要項

1. 目的

法令及び本学放射線障害予防規程に基づき、放射性同位元素及び放射性同位元素によって汚染された物の取扱い、管理又はこれに付随する業務に従事する者（放射線業務従事者）に対し、放射線障害の発生を防止するために、必要な教育及び訓練を行うことを目的とする。

2. 主催

放射線安全委員会

3. 対象者

- ・令和3年度に本学アイソトープセンターにおいて、放射線業務に従事する可能性がある者
- ・令和3年度に学外のRI施設・エックス線装置・加速器・原子炉等（例えば、SPRING-8）において放射線業務に従事する可能性がある者

なお、その経歴により次のとおり区分します。

(1)RI新人教育:初めて放射線業務に従事する者で令和3年度に利用する可能性がある者

(2)RI再教育 :令和2年度以前に新人教育を受講し、令和3年度に利用する可能性がある者

※令和元年7月の規則改正により、再教育の受講期間が「前回の受講日の属する年度の翌年度の開始日から1年以内」に変更となっています。令和3年度前期放射性同位元素等の安全取扱いに関する教育訓練を受講した方は受講の必要はありません。

4. 実施期間・実施方法・実施科目

(1)RI新人教育

	日程	実施方法	科目（合計6時間）
前半	10月28日(木) ～ 10月30日(土)	Moodle	[1] 放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い I (1時間30分) [2] 放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い II (1時間30分)
後半	10月31日(日) ～ 11月2日(火)	Moodle	[3] 放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い III (1時間) [4] 放射線の人体に与える影響 (30分) [5] 放射性同位元素及び放射線発生装置による放射線障害の防止に関する法令 (1時間) [6] 放射線障害予防規程 (30分)

- ・全6科目あり、全ての科目の受講が必要です。日程が前半と後半に分かれており、前半は2科目、後半4科目です。必ずそれぞれの期間内に全ての科目を受講してください。
- ・それぞれの科目ごとに講義と確認テストで構成されています。

(2)RI再教育

	日程	実施方法	科目（合計1時間）
	11月24日(水) 16:30～17:40	Webex による ライブ配信	[1] 放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い (30分) [2] 放射性同位元素及び放射線発生装置による放射線障害の防止に関する法令 (30分)

- ・全2科目について、それぞれ動画を配信します。

※今回の教育訓練が今年度最後の教育訓練です。

5. 修了要件

(1)RI新人教育:下記の2つの要件を満たした場合に、教育訓練の修了証を交付します。

- ・ 各科目の受講時間が規定の時間数を満たしていること。(ログを確認します。)
- ・ 各科目の確認テストにすべて合格すること。

※要件を満たしていない場合、再度受講するようコース管理者からメールで連絡いたします。

(2)RI再教育:下記の要件を満たした場合に、教育訓練の修了証を交付します。

各科目の受講時間が規定の時間数を満たしていること。(配信中に受講状況を確認します。)

【重要】

法令に定められた教育訓練であり、規定の時間数を受講する必要があります。

(1)新人教育:動画については、早送り等はせず、最初から最後まで視聴をおこなってください。ログを確認した結果、視聴する時間が不足する場合、修了認定はできません。

(2)RI再教育:動画配信中は離籍しないでください。動画配信中、全期間において受講確認ができない場合、修了認定はできません。

6. 受講申込

(1)RI新人教育

今年度の放射線業務従事者の登録申請者を受講対象者とみなします。まだ申請がお済みでない方は、登録申請をおこなってください。

- ・ 教職員 : ポートフォリオシステム <https://portfolio.jim.kit.ac.jp/staff/>
- ・ 学生 : 学生情報ポータル <https://portal.student.kit.ac.jp/>

学生の方は、『学生情報ポータル』内の『その他のリンク』から登録をお願いいたします。

(2)RI再教育

受講される方は、電子メールにて以下の【申込内容】を記載の上、11月10日(水)までにお申し込みください。(今年度の放射線業務従事者登録申請もまだお済みでない方は、(1)に記載の登録申請についても上記URLより行ってください。)

【申込内容】

[メール件名] R I 再教育訓練受講申込

[メール本文] ・ 受講者氏名

・ 学生番号/教職員番号

・ 連絡先(日中連絡のつく電話番号)

[申込先] ken-apply@jim.kit.ac.jp

7. 受講手順

(1)RI新人教育

1. KIT Moodleシステムにアクセスしてください。
<https://moodle.cis.kit.ac.jp/course/view.php?id=55762>
2. ユーザー名とパスワードを入力し、ログインしてください。
3. 登録キーに「rin2021f」を入力して登録し、受講を始めてください。
4. 6科目あります。

講義動画の数は科目によって異なります。講義動画の次に確認テストという順番で構成されており、確認テストに全問正解しないと次には進めません。

(2)RI再教育

電子メールにて申しいただいたアドレスに、アクセス先等受講手順を別途送付します。

8. 注意事項

- ・法令に定められた教育訓練であり、通常の授業と異なります。受講時間の記録は残り、受講時間が規定の時間数に満たない場合もしくは確認テストに合格しない場合は、修了証は交付できません。
- ・6箇月ごとに行われる放射線業務従事者を対象とした特殊健康診断も必ず受診してください。
学生の特健康診断は4月頃と10月頃、職員の特健康診断は6月頃と12月頃にあります。
(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施変更になる場合があります。)
- ・放射線業務従事者登録申請をし、教育訓練の修了要件を満たし、特殊健康診断において業務従事に支障がない判定を受けた者にガラスバッジが交付できます。

9. その他

(1)RI新人教育

- ・配布資料は科目毎に、Moodle上にありますので、あらかじめご使用のパソコンに保存又は印刷してください。
- ・講義は必ず最初から最後まで視聴し、確認テストに回答してください。
- ・講義を視聴しながら、配布資料の空欄を埋めてください。
- ・配布資料の空欄や確認テストは講義を視聴したことの確認としているため、特に重要である部分が空欄や問題となっている訳ではありません。
- ・空欄を埋めた資料は完全版として大事に保存し、今後の放射線業務従事の際に活用してください。
- ・確認テストは全問正解で合格です。
- ・確認テストは資料中の空欄の箇所からランダムで出題されるため1回で合格可能な内容です。**複数回受験があった場合は、受講状況について問い合わせをする場合や資料の提出を求める場合があります。**
- ・動画内のスライドで使用されている言葉で確認テストを回答してください。
- ・スマートフォンでは画面が小さいため、パソコンでの受講を推奨します。

(2)RI再教育

- ・配布資料等は申込連絡いただいたメールアドレス宛に事前に送付します。

【問い合わせ先】

研究推進・産学連携課総務係

TEL 075-724-7038

E-mail : ken-apply@jim.kit.ac.jp

【放射線業務従事者登録者(ガラスバッジ被交付者)となるための要件】

・学内RI施設、学外RI施設・学外X線発生装置・加速器・原子炉等(SPring-8等)利用の場合

(新規)

放射線業務従事者登録申請

(年度1回必須)

+

特殊健康診断を受診し、業務従事に支障がない判定をうけること

(年2回必須)

+

教育訓練の受講(6時間)

(初回必須)

(継続)

放射線業務従事者登録申請

(年度1回必須)

+

特殊健康診断を受診し、業務従事に支障がない判定をうけること

(年2回必須)

+

教育訓練(再教育)の受講(1時間)

(年1回必須)

・学内X線発生装置利用の場合

(新規)

放射線業務従事者登録申請

(年度1回必須)

+

特殊健康診断を受診し、業務従事に支障がない判定をうけること

(年2回必須)

+

教育訓練の受講(2.5時間)

(初回必須 ※RI新規の教育訓練受講者は免除)

(継続)

放射線業務従事者登録申請

(年度1回必須)

+

特殊健康診断を受診し、業務従事に支障がない判定をうけること

(年2回必須)

- ※ 放射線業務従事者登録申請は、教職員はポートフォリオシステム、学生は学生情報ポータルにより行う。
- ※ 特殊健康診断の受診は、登録前及び登録後6箇月毎に受診すること。
- ※ 本学が実施する特殊健康診断を受診することができない場合は、外部機関で受診し、その診断結果に基づき、保健管理センターで問診を受ける必要がある。
- ※ 学生のみ、春期の特殊健康診断で血液検査を受診した場合、秋期は問診のみで良い。